



メディアムヒル中学生の部5位小林陵侑選手(松尾3年)の飛躍

真夏の空にアーチ架ける

田山ジュニアサマージャンプ大会

第24回田山ジュニアサマージャンプ大会は8月7日、県営スキージャンプ場で行われました。

北海道・東北の小中学生41人が参加。3月に完成したスモールヒル(K点=25m)のジャンプ台も使われ、未来の五輪選手を目指すジャンパーが力強い飛躍を見せました。入賞した市内選手は次のとおり(敬称略)。

- メディアムヒル▷中学生⑤小林陵侑(松尾)
- スモールヒル▷小学4年生以下⑤小林龍尚(柏台)▷同5年生以上⑤畠山温人(安代)

ぶっこみ太鼓力強い響き

田山地区送り盆行事・盆踊り

田山地区の送り盆行事、田山盆踊りは8月16日、田山消防会館前広場で行われました。

盆踊りに先立ち行われたのが「ぶっこみ太鼓」。周辺集落が上組、下組に分かれ大きな太鼓を打ち鳴らし、ちょうちん行列とともに、会場に向かいます。出迎える本村の列と合流すると、地域の人たちが加わり、盆踊りの輪が広がりました。埼玉県所沢市から帰省していた盛内孝二さん(62歳)は「太鼓の迫力がすごい。これが楽しみで毎年帰ってくる」と語りました。



太鼓を打ち鳴らしながら盆踊り会場へ向かうちょうちん行列



2人で力を合わせてゴールに向かう「ふれあいレース」(寺田地区)

老若男女が「絆」を深める

西根の4地区でそれぞれ大運動会

西根の4地区の大運動会は8月21日、大更、田頭、平館、寺田の各会場で開かれました。

各地区とも子どもからお年寄りまで幅広い世代の市民が参加。年代ごとの個人種目や綱引き、リレーなどの団体種目で熱い戦いを繰り広げるとともに、地域同士の交流を深めました。各地区の結果は次のとおり。
▷大更①駅前②下町③松川▷田頭①町組②高宮③間羽松▷平館①駅前・わし森②山崎③椈沢・笹目・松久保▷寺田①帷子②荒木田・館沢③川原目・上関

花火5,000発まつり彩る

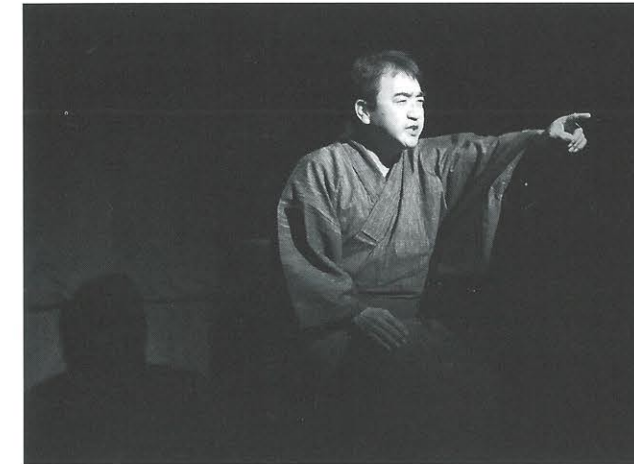
八幡平市夏まつり

第6回八幡平市夏まつり(同実行委員会主催)は8月15日、松尾総合運動公園で開かれ、市民や帰省していた人など約1万2,000人の人出でにぎわいました。

松川一の宮太鼓の演奏で開幕し、市内の愛好家によるさんさ踊りの披露や参加者の大きな輪が広がった盆踊り、さまざまな出店など多くのイベントが催されました。フィナーレでは、5,000発の花火が打ち上げられ、訪れた人たちは暑い八幡平の夏の夜を思い思いに楽しみました。



夏の夜空を彩った5,000発の花火に訪れた人は歓声を上げました



迫真の語りで「耳無し芳一」を披露する劇団員の立花浩さん

真夏の夜に怪談はいかが

ふるさと発信株式会社・「怪談」語る公演

劇団「ふるさと発信株式会社」(村上直樹代表)は8月6日、新町集会所「おらいえ」で夏休み特別企画の小泉八雲原作「怪談」を語る公演を行いました。

子どもたちに普段聞く機会がない昔からの話に触れてもらおうと初めて開催。劇団員の佐藤明子さんが「雪女」、佐藤新さんが「むじな」、立花浩さんが「耳無し芳一」を披露しました。鬼気迫る語りと効果音に、観客の小中学生ら40人は話の中に引き込まれていました。

プロの技を気軽に学ぼう

第4回おおぶけ体験工房

第4回おおぶけ体験工房(市商工会主催)は8月7日、大更商店街の5カ所の店舗で行われ、手作りの時計製作やフラダンス体験など、夏休み中の親子が楽しめる体験が企画されました。

おおみや呉服店の浴衣着付け体験に参加した村上加奈子さん(野駄)は「自分ひとりで着るのを教わる良い機会になった。また参加したい」と笑顔を見せました。

この体験工房は、11月までの毎月第1日曜日に開催。詳しくは市商工会(☎76-2040)まで。



おおみや呉服店では浴衣の着付け体験が行われました

すなっぷギャラリー



「奉納相撲はっけい」(8月16日、天照皇大神宮祭典)



「ふるさと会の集いで集めた11万200円を贈呈」(8月15日、八幡平ふるさと会が市に寄付)



「県内中高生とプロと一緒に稽古に励む」(8月7~12日、立浪部壘力士が平館高で合宿)



「住民による指定管理始動を祝う野口鹿踊」(8月5日、西根老人憩の家リニューアル式典)



「市建設協同組合が50万円を寄付」(8月3日、夏まつり実行委員会へ)